



概要

GPC-3605 は、Windows 上のアプリケーションから、弊社 CompactPCI アナログ入出力デバイスを制御する為のソフトウェアです。弊社アナログ出力デバイスを Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。

特長

- サンプリング機能と 1 件入力機能を行うことができます。
- トリガ条件として、ソフトトリガ/外部トリガ/レベルトリガを選択できます。
- ソフトウェアからオフセット、ゲインの調整を行うことができます。
- トリガディレイ機能をもっていますので、事象発生の前後や、事象発生から指定時間経過後のデータを捕らえることができます。
- データ変換関数(AdDataConv 関数)を使用してサンプリングデータの各種変換を行うことが可能です。

アナログ出力部

- 連続出力機能と 1 件出力機能を行うことができます。
- 指定したバッファのデータの連続出力を繰り返し出力することができます。
- トリガ機能を備えていますので、トリガ発生と同時にアナログ出力を開始または終了することができます。
- ソフトウェアからオフセット、ゲインの調整を行うことができます。
- データ変換関数を使用してアナログ出力データの各種変換を行うことが可能です。

カウンタ部

- 機能モードを切り替える事で、パルスカウンタ、平均周波数測定、周期測定、位相差幅測定、タイマ、分周器、パルスジェネレータとして各チャンネルを使用することが可能です。
- エンコーダからのパルスカウンタに対応しています。
- ラッチしたカウンタ値と入力端子状態を、指定した件数分メモリ上に保存することが可能です。
- 豊富な割り込み機能を搭載しており、割り込み発生時にはコールバックイベントを発生させることが可能です。

対応 OS

Windows 7
Windows Vista
Windows XP
Windows XP Embedded
Windows Server 2003
Windows 2000

対応言語
Microsoft Visual C++ 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005 Microsoft Visual C# .NET 2002, .NET 2003, 2005 Microsoft Visual Basic 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005 Borland Delphi for the Microsoft .NET Framework Ver. 8.0 Borland Delphi Ver. 7.0 Borland C++Builder Ver. 6.0
注意事項
—